

**北海道の中小都市等における  
国際会議等の  
開催促進のための基礎調査**

**調査結果説明資料**

平成25年3月

国土交通省北海道局

# 1 調査の概要

---

## ①調査の目的

### 現状

北海道内の国際会議等は、そのほとんどが札幌市で開催

### 課題

札幌市以外の地方中小都市における、開催・誘致の取組強化が課題

- 札幌市以外の市町村では、国際会議等の開催・誘致に関して専門的能力を有する人材が不足
- 国際会議等の開催・誘致の経験が少ない

地域が独力で自主的な開催・誘致の取組を進めるにあたって困難が多い

### 調査目的

- 地方の中小都市で開催された国際会議等の事例を中心に調査・整理

北海道内各地域の関係者が取組を進めていくにあたっての参考となるポイント、留意点等を今後検討するための基礎資料とする

## ②調査フロー

### I 国内における国際会議等の開催地 毎の傾向に関する情報整理

国際会議の規模      参加国数  
参加外客数          国内参加者数  
国際会議と開催地の特性

### II 北海道内における国際会議等の 地方開催事例調査

### III 北海道外における国際会議等の 地方開催事例調査

国際会議と開催地(開催都市)の概要  
国際会議の主催者、関係者等(主催者側)に  
対する調査の概要  
国際会議の関係者等(開催地側)に対する  
調査の概要

### IV 国際会議等の 地方開催事例に 関する情報整理

地方の中小都市において開催され  
た国際会議等に共通する特徴

北海道内の中小都市における取  
組に関し、今後改善すべきと考え  
られる点

地方の中小都市における優れた  
取組等から今後参考にすべき点

北海道内の中小都市に国際会議  
等を誘致するにあたり、その他着  
目すべき点

### ③調査対象とした国際会議等

#### 調査対象

- 8,423件
- JNTO「国際会議統計」  
2007～2011年より

#### 北海道内調査

- 札幌市を除く北海道内の  
中小都市で開催された  
国際会議39件

#### 北海道外調査

- 地方中小都市で開催さ  
れた81件の国際会議を  
調査対象として抽出

#### 調査対象

	全体	大都市	地方中小都市	
				北海道の中小都市
2007年	1,731	1,442	289	1
2008年	1,880	1,544	336	9
2009年	1,686	1,347	339	10
2010年	1,633	1,327	306	11
2011年	1,493	1,265	228	8
計	8,423	6,925	1,498	39

#### 調査票回収状況(北海道内)

調査票送付先	発送	回収	回収率
主催者	34	21	62%
開催地	39	36	92%

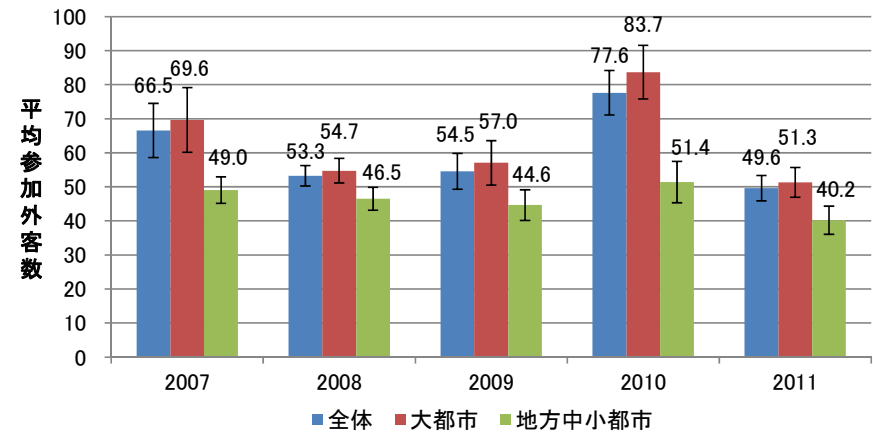
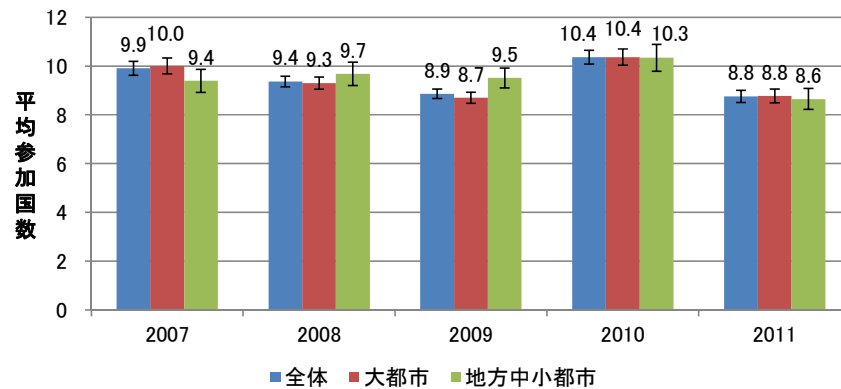
#### 調査票回収状況(北海道外)

調査票送付先	発送	回収	回収率
主催者	77	32	42%
開催地	81	72	89%

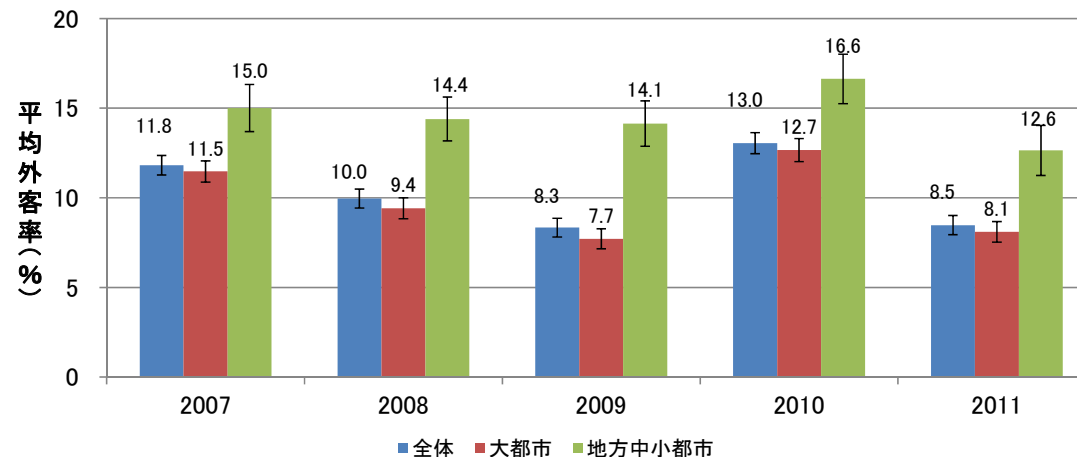
## 2 地方中小都市において開催された国際会議等に共通する特徴

### ①参加国数と外客数・外客率

- 大都市開催と中小都市開催において、参加国数や外客数に明確な差異は見られない



- 参加外客率は地方中小都市の方が大都市に比べ高い傾向にある



# 参加者総数の構成

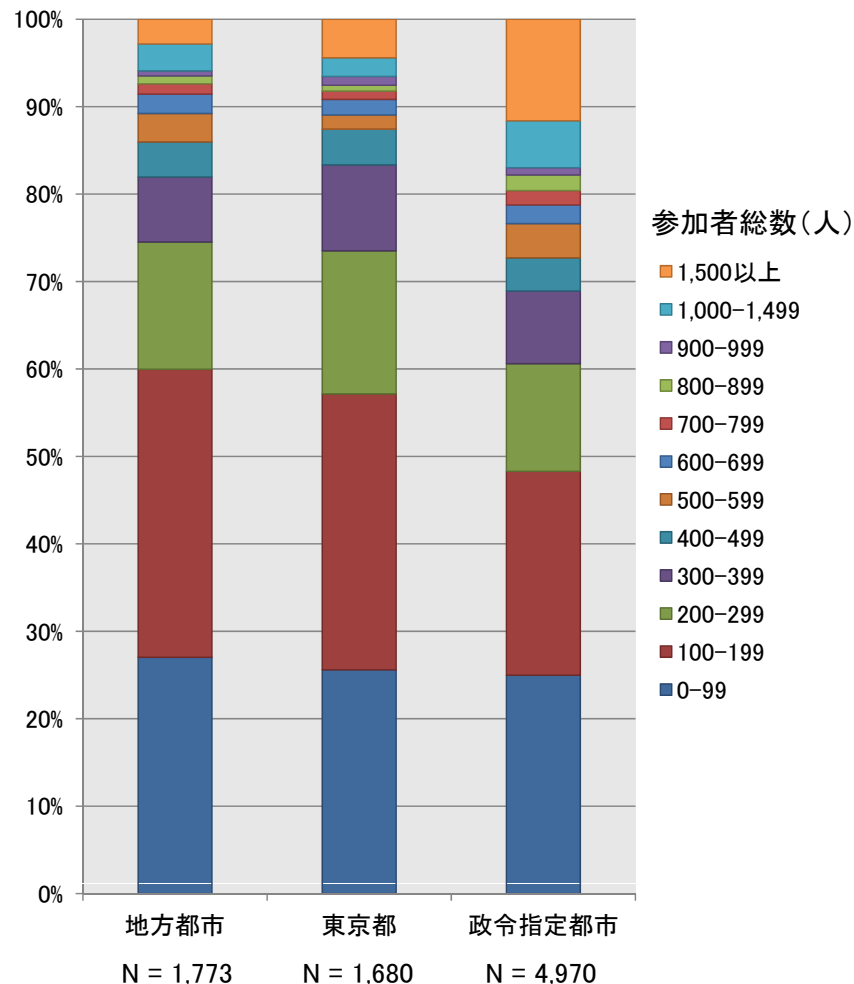
## ②参加者総数の構成

東京都で開催される小規模な会議の主催者に対して、北海道内の中小都市での開催を働きかけるのは有効

- 小規模な国際会議が大多数を占める  
「政令指定都市」、「東京都」、「地方都市」の3つの区分で国際会議件数を比較

「地方都市」 1,773件  
「東京都」 1,680件  
「政令指定都市」 4,970件

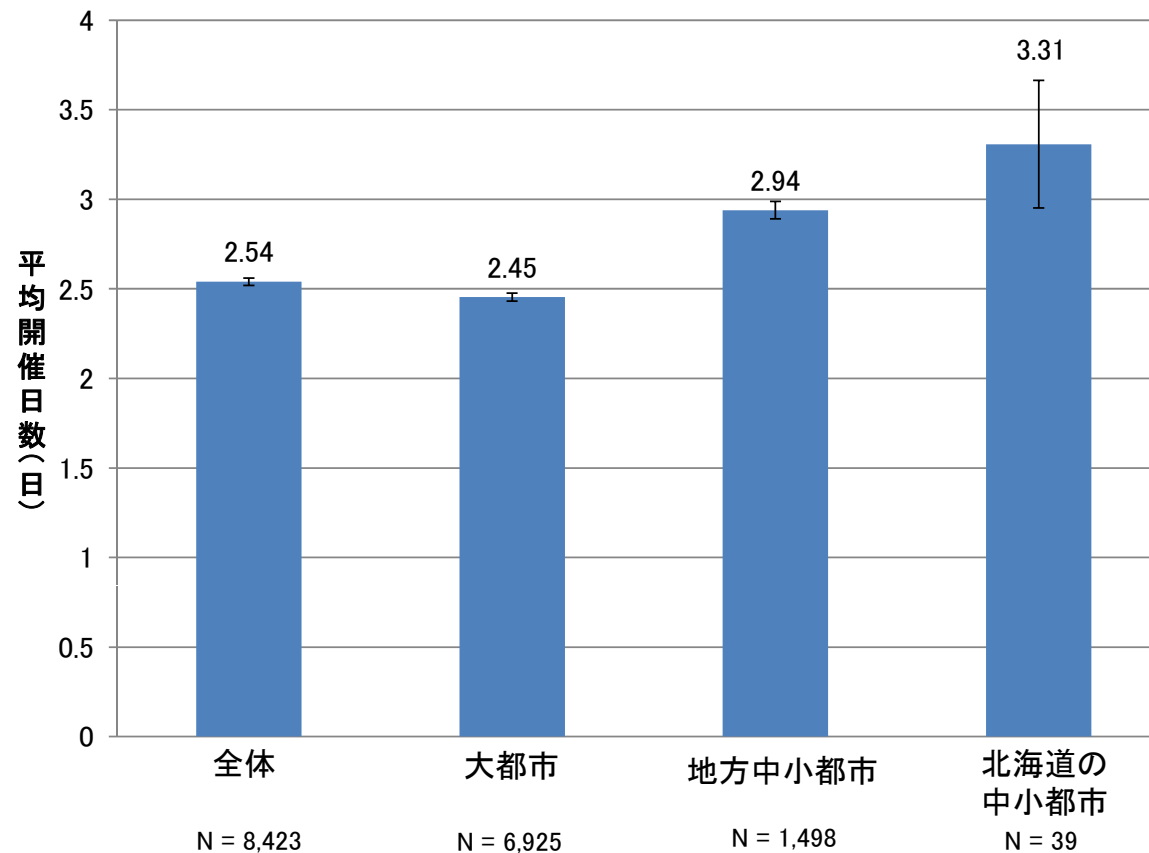
- 「地方都市」、「東京都」とともに400名未満の小規模な会議が80%以上、「政令指定都市」においても400名未満の会議が70%近くを占める



### ③ 会議開催日数

■ 地方中小都市の開催日数は大都市よりも長い

地方中小都市で1日限りで開催された国際会議件数の構成比は大都市の半分



### 3 北海道内の中小都市における取組に関し、今後改善すべき点

#### ①開催地の誘致活動への関与

- 北海道内の中小都市における国際会議開催を促進するためには、開催地側の積極的な誘致活動への関与が求められる

#### 誘致活動に関する調査結果

##### 北海道内で開催された国際会議

主催者	開催地				
	A 誘致活動に 関わった	B 誘致活動に 関わらなかった	C 誘致活動に 関わったかどう かわからない	無回答 未回収	計
有効回答	2	33	1	3	39

##### 北海道外で開催された国際会議

主催者	開催地				
	A 誘致活動に 関わった	B 誘致活動に 関わらなかった	C 誘致活動に 関わったかどう かわからない	無回答 未回収	計
有効回答	25	38	9	9	81



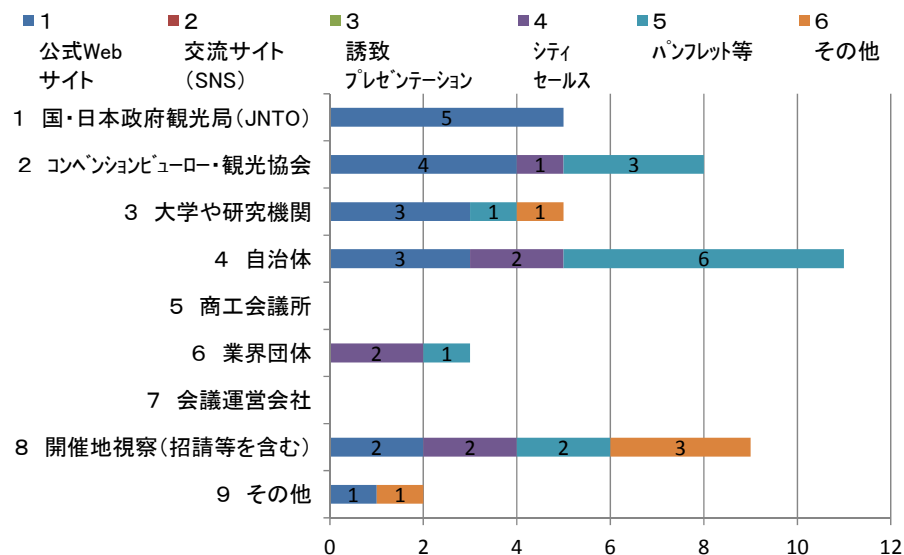
## ②情報入手先と関係機関

- 北海道内においては、「自治体」から情報入手している割合が最も高い
- 北海道外においては、「コンベンションビューロー・観光協会」が圧倒的に多い

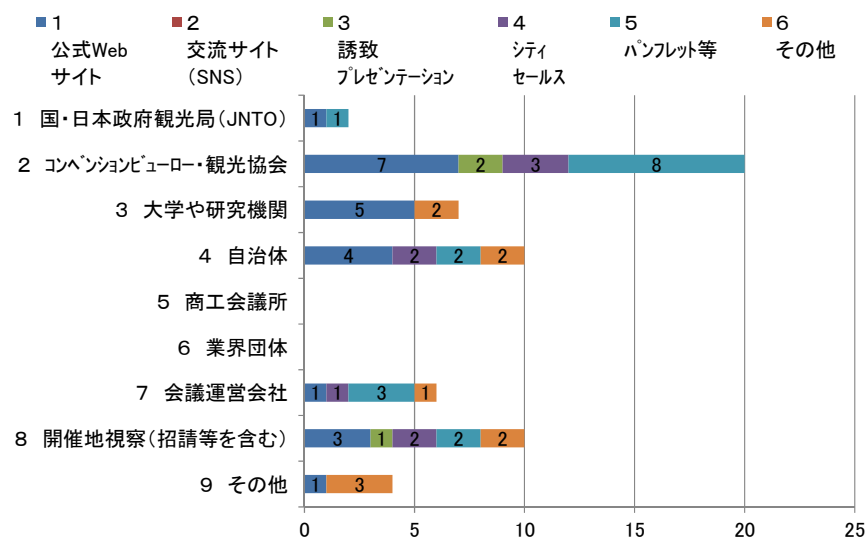
北海道内の「コンベンションビューロー・観光協会」が保有する情報の充実・整備を図るなど機能を強化し、認知・活用方法の浸透を図るとともに、情報提供に限らず、開催に向け、関係機関へのより積極的な関与が求められる

主催者の関係機関に関する調査結果については、11ページ参照

### 北海道内で開催された国際会議



### 北海道外で開催された国際会議



### ③施設規模に見合った会議誘致

- 「おもてなし、ホスピタリティ」、「観光地へのツアー」、「郷土料理」等の評価が高い
- 「会議施設の規模・収容人数」も高い評価を得ている

施設規模の不足により国際会議を誘致できないわけではなく、施設規模に見合った国際会議誘致を積極的に促すことが求められる

#### 北海道内で開催された国際会議の主催者評価

	5点	4点	3点	2点	1点	合計	平均	標準偏差
	良かった	やや良かった	どちらともいえない	やや不満	不満			
5 懇親会やレセプションにおけるおもてなし、ホスピタリティ	12	3	5			20	4.4	0.88
9 観光地等への開催前後のツアー	10	5	4			19	4.3	0.82
7 郷土料理によるおもてなし	9	1	5			15	4.3	0.96
3 会議施設の規模・収容人数	5	13	1	1		20	4.1	0.72
11 大学・研究教育機関等の人材や研究内容	5	8	4			17	4.1	0.75
6 宿泊施設の機能、サービス	3	14	3			20	4.0	0.56
8 特産品・土産物の充実度	7	3	7			17	4.0	0.94
2 会議施設の立地	6	10	1	3		20	4.0	1.00
4 会議施設の機能、サービス	4	12	1	3		20	3.9	0.93
10 地域ならではの特色ある会場	5	5	9			19	3.8	0.85
12 モノづくり・産業、特色ある企業等の技術や集積度	3	3	8	1		15	3.5	0.92
1 交通の利便性	3	5	5	7		20	3.2	1.11

## 4 地方中小都市の優れた取組等から今後参考にすべき点

### ① 誘致活動の時期

■ 北海道外で開催された国際会議は、北海道内で開催される国際会議よりも検討開始と決定の時期が早い

主催者の動向に応じて、更に早い段階からの誘致活動の取組が求められる

#### 北海道外で開催された国際会議(主催者回答)

		決定時期					検討開始 時期合計
		～6か月	～1年前	～2年前	～3年前	その他	
検討開始 時期	～6か月	1					1
	～1年前	4	4				8
	～2年前		8	3			11
	～3年前			3	1		4
	～4年前				1		1
	その他				1	1	2
決定時期合計		5	12	6	3	1	27

#### 北海道外で開催された国際会議(開催地回答)

		実施時期					検討開始 時期合計
		～6か月	～1年前	～2年前	～3年前	その他	
検討開始 時期	～6か月	4					4
	～1年前	1	1	1			3
	～2年前	1	2				3
	～3年前		1	2	7		10
	～4年前				1		1
	その他				1	1	2
実施時期合計		6	4	3	9	1	23

#### 北海道内で開催された国際会議(主催者回答)

		決定時期				検討開始 時期合計
		～6か月	～1年前	～3年前	～4年前	
検討開始 時期	～6か月	6				6
	～1年前	5	1			6
	～2年前		7			7
	～3年前			1		1
	～4年前				1	1
決定時期合計		11	8	1	1	21

## ②都市の取組体制

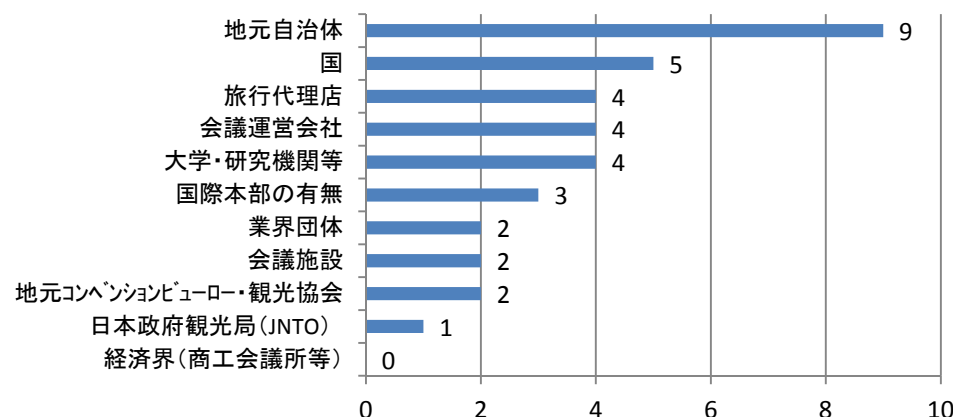
北海道外で開催された会議の主催者は様々な機関と連携を図っている

北海道内でも今後、「地元コンベンションビューロー・観光協会」や「大学・研究機関等」との連携も強化し、地域が一体となった取組を進めていくことが求められる

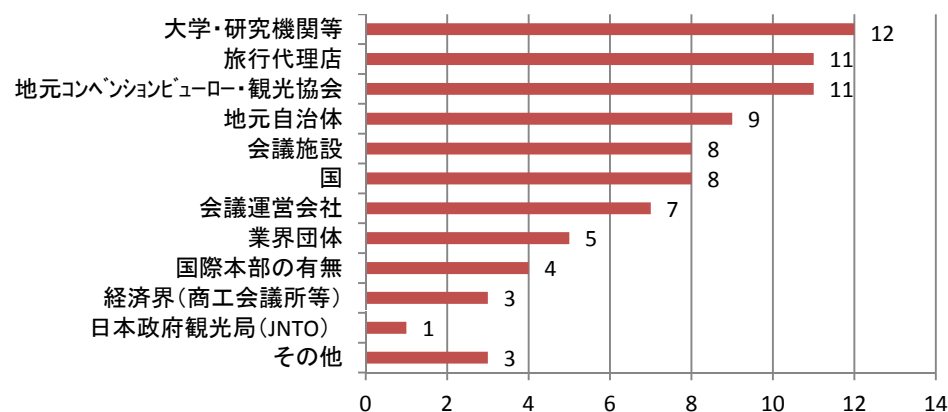
■ 北海道内で開催された会議に関しては、「地元自治体」との関係はあるが、地域の「大学・研究機関等」や「地元コンベンションビューロー・観光協会」等とは関係を持たずに開催されている

■ 北海道外で開催された会議に関しては、「大学・研究機関等」、「旅行代理店」、「地元コンベンションビューロー・観光協会」等、様々な機関と連携を図っている

北海道内で開催された国際会議における主催者の関係機関



北海道外で開催された国際会議における主催者の関係機関



# 5 国際会議等を誘致するにあたり、その他着目すべき点

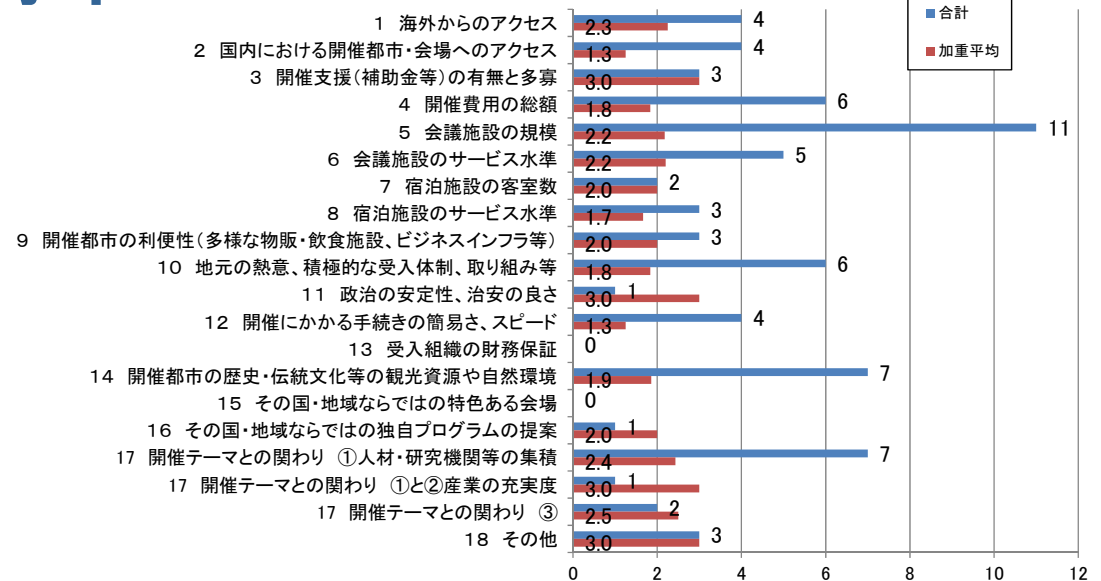
## ① 会議施設の規模とサービス水準 開催地決定で重視した点(北海道外、主催者側)

国際会議の誘致のためには、  
会議施設の規模は必要だが、  
それだけでは十分ではない

並行して会議施設のサービス  
水準に留意することが重要

■ 北海道外で開催された  
国際会議の主催者が  
開催地を決定する際には、  
会議施設の規模を特に  
重視

■ 北海道外の開催地側の  
回答によると、会議施設  
の規模を開催できた要因  
と回答したのは1件のみ  
で、施設規模を必ずしも  
重視していない



## 開催できた要因(北海道外、開催地側)

